

昭和45年

# 国勢調査報告

沖縄編

1970 POPULATION CENSUS OF JAPAN

OKINAWA

琉球政府企画局統計庁

Statistics Agency, Planning Department,  
Government of the Ryukyu Islands

334.61  
R9845-81  
970

## ま え が き

国勢調査は大正9年(1920年)の第1回国勢調査以来、5年目ごとにくりかえし実施されている。

昭和45年国勢調査は、大正9年の第1回国勢調査から50年を経過した第10回目の国勢調査である。

昭和45年国勢調査は、調査の時期、調査票の様式、結果表の様式等すべて本土と一体的に実施され、結果の集計は総理府統計局において行なわれた。

この報告書は昭和45年国勢調査による男女、年齢、配偶関係、国籍、教育、労働力状態、産業、職業、従業上の地位および世帯等に関する基本集計の結果を収録したもので、本土における「昭和45年国勢調査報告第3巻都道府県・市区町村編」に見合うものである。

なお、この報告書のほかに、「沖縄の人口」を編集し、沖縄・市町村に関する主要結果数字の比率表を掲載するとともに、従前の結果との比較を行ない若干の解説を加え刊行する予定である。

この報告書の刊行にあたり調査の企画から実施までいろいろご協力いただいた総理府統計局、各市町村の関係者ならびに県民各位に対し深甚な謝意を表する次第である。

昭和46年8月

琉球政府企画局統計庁長 末 吉 常 雄